

# 西多摩医師会報

創刊 昭和47年7月

第424号 平成20年4月



『おもいのまま』 石井 好明

## 目 次

	頁		頁
1) 専門医に学ぶ	三ツ汐 洋… 2	6) 新入会員紹介	広報部… 9
2) 感染症だより	西多摩保健所… 4	7) 広報部インフォメーション	広報部… 10
3) 連載企画		8) 伝言板	広報部… 12
東京ドーム開設20周年記念オープン戦		9) 理事会報告	広報部… 13
道又正達… 6		10) 会員通知・医師会の動き	事務局… 18
Paraguayの思い出(5)	西成田 進… 7	11) あとがき	古川朋靖… 20
4) 学術部インフォメーション	学術部… 8	12) 表紙のことば	石井好明… 21
5) 地区だより		13) お知らせ	事務局… 21
秋川流域 市民健康フォーラム	小机敏昭… 9		

# 専門医に学ぶ 第40回

## 問題A

【症 例】 48歳 男性

【主 訴】 不眠、抑うつ気分、イライラ感

【生活歴】 営業マン、喫煙20本、飲酒毎晩日本酒2～3合

【既往歴】 46歳時糖尿病、高血圧

【現病歴】 2～3ヶ月前から寝つきが悪く、また、いったん寝ても途中で何回か眼がさめてしまう。このため、朝も調子が悪く、仕事に行こうという元気も出ないことがある。仕事をしていても、時々イライラしていると感じることがある。とりあえず、眠れるようになりたいので当院総合内科を受診したら、精神科へ紹介され、精神科初診となった。

【初診時身体所見】 身長172cm、体重73kg、体温36.5℃、血圧162/94、脈拍92/分。意識清明、神経学的所見異常なし。

【初診時検査所見】

尿定性：異常なし。

血算：WBC 5300/ $\mu$ l (N 73%、Ly 22%、Mo 4.2%、E 0.7%、B 0.4%)、RBC  $372 \times 10^4$ / $\mu$ l、Hb 12.6g/dl、Ht 45.8%、Plt  $11.5 \times 10^4$ / $\mu$ l

生化学：GOT 65U/l、GPT 78U/l、LDH 178U/l、 $\gamma$ -GTP 192U/l、CPK 48U/l、BUN 7.8mg/dl、CRE 0.52mg/dl、Na 141mEq/l、K 3.4mEq/l、Cl 106mEq/l、CRP 0.2mg/dl、HbA1c 6.8%

● 鑑別診断は

● 診断確定のために行なうべきことは

## 問題B

【症 例】 26歳 男性

【主 訴】 飲酒後に駐車中の車の上を走ってしまい、傷をつけた

【生活歴】 大学院学生、喫煙なし、機会飲酒

【性 格】 真面目、明るく、人付き合いも良い

【既往歴】 特になし

【現病歴】 以前から、お酒を飲んだ後に大騒ぎして、周りに迷惑をかけることが何度かあり、しかもまったくその記憶がないため、気をつけていた。今回は、大手企業に就職が決まったので、送別会で結構飲んでしまった。翌日気がつくとも自宅にいたが、家族の話では、路上に駐車してあった車の上に飛び乗って走って回り、数台の車のボンネットや屋根などがボコボコになってしまい、

警察も呼ばれて大変だったという。自分ではまったく記憶にない。今後のこともあるので心配で、精神科を初診した。

【初診時身体所見】身長 178cm、体重 69kg、体温 36.4°C、血圧 128/68、脈拍 72/分。意識清明、神経学的所見異常なし。

【初診時検査所見】

尿定性、血算、生化学：異常なし

● 鑑別診断は

● 必要な検査は

## 解答と解説 青梅市立総合病院 精神科 部長 三ツ汐 洋

問題Aではもちろん内科疾患として、既往歴にもあるように高血圧と糖尿病が挙げられ、検査所見からは、肝機能障害も存在する。また、主訴や現病歴からはうつ病や不眠症なども挙げられる。しかし、これらを総合して考えると、アルコールの問題が存在する可能性が考えられる。この場合に行なうべきことは、まず、休日のアルコールの飲み方について聞くことである。土・日に二日とも日中から1人で飲酒していることがあれば、表にあるようにアルコール依存症 (alcohol dependence syndrome) と考えてよい。飲酒の量については、往々にして過少申告のことが多いのと、個人差が大きいので、あまりあてにならないが、飲酒のパターンに注目して、体からアルコールが抜けきらないような飲み方が二日以上続くことがあれば、依存症の診断は確定してよい。できれば、ご家族から客観的な飲酒についての情報が得られるとさらに診断が確実となる。

依存症のパターンで飲むようになると、この症例のように軽い離脱があるため、血圧の上昇や、不眠、イライラ感、不快感などが生じ、同時に肝障害や耐糖能の異常などが認められるようになる。おのおのの症状に対して治療を行なってもうまくいかず、アルコールをやめることで、血圧なども自然に下がっていく。

依存症になってしまった場合は、通常の飲酒パターン (表のAまたはB) をやろうとしても、すぐに病的な飲酒パターン (表のCまたはD) に戻ってしまうため、完全にアルコールをやめていくしかない。節酒を続けることは出来ない。

問題Bは病的酩酊 (idosyncratic drinking) が挙げられる。これは、アルコール依存症が飲み方の異常であるのに対して、酔い方の異常と言うことが出来る。依存症が通常10年とか20年とか普通の飲み方 (表のAまたはB型) をしたのちに発症するのに対して、病的酩酊は若年時から発症する。病的酩酊を呈する者では、既往に覚醒剤の乱用のある者や、潜在性の統合失調症のある者がおり、ごく一部では脳波異常が存在する場合もあるが、半数以上ではこの症例のようにまったく異常所見が認められないことが多い。一応、頭部CTと脳波検査、心理検査を行なう。

ある量 (例えば日本酒3合など) 以上の飲酒をすると必ずこのような異常な行動が見られ、普段のその人の言動からは考えられないような行動をとり、その後健忘を生じる。自分でもそのおおよその限界の量はだんだん分かって来るが、つい量を過ぎて繰り返してしまうことが多い。最も安全なのは、やはり完全にアルコールを飲まないことである。

(4)

アルコールに関連する問題としては、アルコール依存症と病的酩酊とがあり、時に合併することもあるが、それぞれ特徴ある独立した疾患である。特に依存症は非常に頻度が高い（軽いものを含めると200万人とも言われる）疾患で身体合併症も多いが、休日の日中の飲酒状況を聞くことで容易に判断できるので、見逃さないようにしたい。

表-1 アルコール依存症の診断

飲酒パターンによる（酒の量や種類ではない）

正 常 域	A型 機会飲酒 宴会や会合お祝いの時など、普段は飲まないが、特別の時にだけおつきあいで飲む。
	B型 習慣性飲酒 晚酌や宴酒、仕事帰りなど、一日のうち決まった時間にほぼ毎日飲む。
依 存 症	C型 少量分散飲酒 一人で日常行動の合間合間に少量をくり返し飲むことが二日以上続く。
	D型 持続深酩酊飲酒 一人で飲んででは眠りさめては飲む状態が二日以上続く。

## 感染症だより

### <全数報告>

- 第8週（2/18-24）から第11週（3/10-16）の間に、管内医療機関より以下の報告がありました。
- （二類感染症） 結核 4件（肺結核3件、その他1件）
- （三類感染症） 腸管出血性大腸菌感染症 2件（いずれも60歳代、無症状病原体保有者、血清型・毒素型はO-91（VT1））
- （五類感染症） 麻疹 13件（検査診断例2件、臨床診断例10件、修飾麻しん1件 / 10歳未満6件、10歳代7件 / 麻しん含有ワクチン接種歴：2回1件、無し9件、不明3件）

### <管内の定点からの報告>

	8週	9週	10週	11週
	2.18～24	2.25～3.2	3.2～9	3.10～16
RSウイルス感染症	0	0	0	0
インフルエンザ	64	80	56	50
咽頭結膜熱	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	14	8	6
感染性胃腸炎	57	55	68	81
水痘	2	6	3	1
手足口病	0	0	0	0
伝染性紅斑	1	0	0	0
突発性発しん	3	2	2	2
百日咳	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0
不明発疹症	0	0	0	0
MCLS	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	1	2	0
合計	137	158	139	140

※基幹定点報告対象疾病<細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎（オウム病を除く）>：第8週にマイコプラズマ肺炎1件の報告がありました。

## ① インフルエンザの発生報告は減少しています。

インフルエンザの発生報告数は、都内・管内ともに減少しています。定点あたり報告数は、西多摩圏内で5.56、都内では2.59（第11週）となり、過去5年間の平均の同時期と比較し半数以下となっています。

## ② 感染性胃腸炎の発生は多い状態が続いています。

減少を続けてきた感染性胃腸炎の報告が、第4週より再び増加に転じ、第11週には管内定点あたり報告数が16.2となりました。都内、全国でも過去の同時期とは異なる発生の増加を示しており、今後の推移に注意が必要です。診察の際には、対症療法に加えて、必ず二次感染の予防（流水・石鹸による手洗いの励行、吐物・下痢便の適切な処理など）についてもご指導ください。

## ③ A群溶連菌感染症はやや減少しましたが、過去5年平均と比較し高いレベルでの発生が続いています。

A群溶連菌感染症は第9週をピークにやや減少しましたが、過去5年の平均と比較すると2倍近い高いレベルでの発生が続いています。昨年度も、冬から春の流行期には高いレベルの発生が続きました。今期はそれを上回る発生数となっていますが、流行発生警報開始基準値（定点あたり発生数4.0）には達していません。今後しばらく、発生の動向にご注意いただくとともに、咽頭痛・発熱などを訴える幼児・学童の診察時にはご配慮をお願いします。

## ◎ 麻疹の発生状況とわが国における「麻疹排除計画」の取り組みについて

都内の麻疹の発生報告が第2週以後増加しています。第10週にはやや減少し都内で78例となりましたが、国立感染症研究所は今シーズンも麻疹の発生数は多いと予測しています。厚生労働省は2012年の麻疹排除（Elimination）を目標に、昨年8月わが国における「麻疹排除計画」を策定し、その具体的な取り組みが始まっています。

① 2008年1月1日から麻疹と風疹は、それぞれ全数把握疾患に変更されました。麻疹と風疹を診断した場合は、全て届け出てください。麻疹については、可能な限り24時間以内に届け出てください（詳細は先月号でもお知らせしました）。

② 2008年4月1日から5年間の期限付きで、麻疹と風疹の定期予防接種対象が、現在の第1期（1歳児）、第2期（小学校入学前年度の1年間にあたる児）に加え、第3期（中学1年生相当世代）、第4期（高校3年生相当世代）に拡大されます。接種の実施にあたっては、貴会所属の先生方にもお世話になります。

どうぞよろしくをお願いします。

（わが国における「麻疹排除計画」 <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/>）

## 連載企画



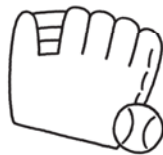
## 東京ドーム開設20周年記念オープン戦

福生市 道又正達

3月16日、巨人対阪神戦が同日20年前に行われ、同じカードで対戦したという記念すべき一戦に出掛けました。私は、試合を観る前の練習風景が凄く好きで、シート・ノックで内野手が交互に連携する動作や最後のバック・ホームを旨く決めてベンチに戻る姿などに魅せられるのである。この試合に限らずメジャー・リーグの公式戦やセ・パ公式戦もはじまるのに、何故に出掛けてしまったのだろう。前日15日、新宿のチケット・ハウスで偶然にも2008年3月16日、午後1時、オープン戦、巨人・阪神の一塁側1列指定席A券一枚ものを見つけ出し、急遽、財布から現金を掴み出しました。店の人に聞くとエキサイトシートと同じでネット一枚で隣合わせの席だそうで選手のプレーを間近に見られるとのこと、公式戦ほど割高でなく購入して午後からの産業医研修に出掛けました。

さて、当日は、開場予定11時とのことで8時半頃、青梅線に乗り新宿乗換えで水道橋と得がたいシートに一目散、ドーム周辺は日曜日のためなのか少年野球の子供たちが、ユニホーム姿で監督やらコーチらしい人達、又熱心になって面倒をみる母親軍団などで開場前から超満員状態、指定のゲートまで人混みを掻き分け喘ぎながらやっと入場しました。ネット一枚は余計なれど夢のシートに腰をおろし眼の前を通り過ぎる選手たちは、紛れもなく等身大、眼に写るあの顔この顔、声を掛ければ返事をしてくれそうで自分勝手に興奮する始末でした。

公式戦でもないのに立見席まで満席で売店やトイレも長蛇の列、いやはや閉口の極みでした。試合前、記念行事とのことで、取締役の挨拶の後、両チームの新加入選手の紹介がありました。移籍組は兎も角、新人にとっては感激の一瞬だったことだろうと思います。オープン戦なので各選手調整段階と思われるので、大雑把に観察してきた選手は、ヤクルトから移籍のグライシンガー投手の好投、8回だけの豊田清投手の独特な諸動作をまじえた好投、9回を零封した西村健太郎投手の危なげない締めくくり、野手では高橋由伸外野手の安打2本、捕手で星孝則選手の盗塁を阻む華麗な二塁封殺、前評判の高かった内野の坂本勇人選手のいいところが見られなかったのは少し残念でした。阪神では、岩田稔投手がスライダーがよく今季十分期待される存在となると評論家が評価しているのも直視して領けた。お蔭さまで産業医講習会二日目は、綺麗にどこかへ消え去り、結局試合は、規定により延長なしで阪神1勝1分けて帰途につきました。連載企画締め切り本日までやっと間に合わせました。これからの人生はやはり道草ばかりが続きそうである。





## Paraguayの思い出 (5)

あきる野市 公立阿伎留医療センター 西成田 進

パラグアイの人々。国民の多くは「白人」である。スペインを中心にしたラテン系の人々の移民、あるいはその子孫が多い。アフリカ系移民やその子孫は圧倒的に少ない。一部にグアラニー族とよばれる現地人の血を引く人々がいる。この人々は太古の昔、ベーリング海を渡ってアメリカ大陸へ移動した蒙古系人種の末裔と考えられている。南米のインディオの系列に属し、われわれの子供たちの持つ「蒙古斑」もあるというが、実際には裸のこどものお尻を確かめる機会はなかった。顔つきは確かにアジア人のもの。さてわが日系人。移民は戦後のこと。隣国ブラジルと比

べれば歴史も浅くその数も少ない。しかしその勤勉さと努力でもって森を切り開き、荒地を開墾し、小麦生産をはじめとしたこの国の農産業に大きな貢献をしてきたことで、この国の人からの評価はきわめて高い。きわめて親日的な国民・国家である。これはおそらくそのまま日系移民への評価である。写真上はある日あるときの公園でのお祭りのとき。多くの子供はラテン系の人々の顔。写真下はフィールドワークで焼畑で開墾された奥地へ出かけたときのもの。子沢山のグアラニーの一家と思われる。





## 学術部 Information



### 《学術講演会要旨》

日時：平成 20 年 1 月 23 日（水）

場所：青梅市立総合病院 南棟 3F 講堂

演題：コンセンサスマニュアルに基づいた糖尿病治療

—糖尿病専門医の立場から—

講師：青梅市立総合病院 内分泌代謝科 副部長 名和 知久礼 先生

日本人の糖尿病罹病率は年々増加傾向にあります。1997 年から 2002 年の 5 年間で糖尿病が強く疑われる人が約 50 万人、糖尿病の可能性が否定できない人が約 200 万人増加し、成人の 6 人に 1 人という発表がありました。2006 年の国民健康栄養調査では更に増え治療対象患者総数は 40 歳以上の成人の 3 人に 1 人の状況です。

糖尿病の治療の目的は、いかに糖尿病合併症を起こさず「健康な人と変わらない QOL の維持、健康な人と変わらない寿命の確保」を達成させるかです。つまり、如何に糖尿病合併症を発症・進展させないかということです。

2004 年の国民生活基礎調査より「介護が必要となった主な原因の 10 疾患」に、脳血管疾患、認知症、心疾患、視覚異常といった糖尿病関連疾患が 4 つ含まれ、糖尿病と合わせると、5 疾患が含まれていました。糖尿病患者の QOL を損なわないためには、糖尿病に特異的な細血管合併症である糖尿病網膜症・腎症・神経障害だけではなく、動脈硬化性疾患 特に、心疾患イベントや脳血管障害の発症・進展予防を意識した治療が大切であることがわかります。最近、食後高血糖やインスリン抵抗性の増大が心血管疾患発症と関連している事が報告されており、更に、動脈硬化性変化は、糖尿病発症前の食後高血糖の時期から既に始まっていることも分かってきました。食後高血糖・インスリン抵抗性の存在は、まさに糖尿病発症前の耐糖能異常や 2 型糖尿病の発症初期の状態です。

このような事から、開業医の先生方が主に関わって頂いております 初期の軽症糖尿病患者に対して、食事指導を中心とした生活習慣改善によって血糖コントロールが改善されない場合、早期から食後高血糖やインスリン抵抗性を意識した治療介入をお願いしたいと思っております。また、継続治療においても、HbA1c レベルが良好であっても食後過血糖の有無の確認とその是正が必要となります。

どの経口血糖降下薬を使用する事が良いかについては、網膜症・腎症・神経障害といった細血管合併症の発症・進展抑制という観点からはどの薬剤の第一選択薬になりうりますが、大血管障害の発症・進展抑制という点からは、EBM を参考に、これまでのようなスルホニル尿素薬を中心としたものではなくて、速効型インスリン分泌促進薬や  $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害薬、チアゾリジン薬、ピグアナイド薬を上手に使い分ける事が求められます。

薬物治療開始時には、それぞれの、経口血糖降下薬の特徴を考慮し作成しました、糖尿病治療多摩懇話会の糖尿病コンセンサスマニュアル（第 2 版）—経口血糖降下薬編—を参考にして頂けると幸いです。



## 地区だより

### 『秋川流域 市民健康フォーラム開催される』

2月23日(土)午後1時から、秋川キララホールにおいて、秋川流域市民健康フォーラム「知って得する肝臓病の話」(あきる野市医師会・日の出町医師会・公立阿伎留医療センター共催)が開催された。

公立阿伎留医療センター院長 荒川泰行先生の開会の辞、白井 孝 あきる野市長の挨拶に続き講演にうつった。講演 1. は東京女子医大消化器病センター教授 橋本悦子先生「飲み過ぎ・食べ過ぎによる肝臓の病気：脂肪肝」、講演 2. は千葉大大学院医学研究科腫瘍内科学教授 横須賀 収先生「B型肝炎の診断と治療の新しい常識」、講演 3. は公立阿伎留医療センター院長 荒川泰行先生「C型肝炎、ここが問題です」、最後にパネルディスカッション、パネリストは、駿河台日大病院内科講師 天木秀一先生、馬場内科

クリニック院長 馬場眞澄先生、あきる野市福祉部健康課 葛西和可子保健師、荒川泰行先生で、事前に市民から募集した質問事項につき、専門的見地からご回答いただいた。

質問事項は、「フィブリノゲン製剤、フィブリンのり」「薬害肝炎」「食事-鉄分・飲酒など」「インターフェロン治療の適応」「インターフェロン治療の予防接種」「ウイルス肝炎に対する市町村の取り組み」「血清 ALT 正常C型肝炎の治療」「インターフェロン自己注射」「東京都のインターフェロン治療費助成制度」などで、市民の関心の高いことがよくわかった。

最後に荒川先生から「この地域からがんの発生を無くしましょう」という力強いお言葉で閉会した。

(文責：小机敏昭)

## 新入会員紹介

福生市 津田クリニック 津田倫樹 会員



この度、3月3日に福生市の横田基地第5ゲート近くの16号沿いに開業いたしました医療法人社団豊信会津田クリニックの津田倫樹と申します。私は、昭和56年に防衛医大を卒業後全国の自衛隊病院で外科医として勤務してきましたが、昨年12月東京都世田谷区の自衛隊中央病院を最後に防衛省を退職し、この度の開業となりました。地元出身ではありませんが、地域に密着し、地域住民に愛され信頼されるクリニックを目指していきたいと思っておりますので、どうか宜しく願い申し上げます。



## 広報部 Information



◎紀伊国屋 BookWeb、JUNKDO BOOK WEB、ブックファースト Ranking より、ビジネス書、新書、医療関連書を中心に 10 点。

### 1. ルポ貧困大国アメリカ 堤 未果 岩波書店

教育・いのち・暮らしという、国民に責任を負うべき政府の主要業務が民営化され、市場の論理で回されるようになったとき、はたしてそれは国家とよべるのか。急激に進む社会の二極化の足元で何が起きているのか。人々の苦難の上でいったい誰が暴利をむさぼっているのか。アメリカ医療制度の現状も、克明に描かれており、今後の日本の医療制度の方向性を考える上で有益な一冊。

### 2. ビジネスマンのための「数字力」養成講座 -これで、もつともつと見えてくる-

小宮 一慶 ディスカヴァー・トゥエンティワン

数字を読むための7つの基本、5つの習慣、そして、陥りがちな罠と、豊富な実践例とともにお届けする本書は、読者が数字を自在に扱い、ビジネスに必須の把握力、発想力、推定力、目標達成力を身につけていくための、あくまでも実践の書なのである。

### 3. 地頭力を鍛える -問題解決に活かす「フェルミ推定」- 細谷 功 東洋経済新報社

本当の頭のよさ、地頭力とは何か。地頭力の本質は、「結論から」「全体から」「単純に」考える3つの思考力である。すなわち「結論から」考える仮説思考力、「全体から」考えるフレームワーク思考力、「単純に」考える抽象化思考力だ。

この3つの思考力は鍛えることができるものであり、地頭力を鍛える強力なツールとなるのが「フェルミ推定」である。

### 4. 3年で辞めた若者はどこへ行ったのか 城 繁幸 筑摩書房

すでに平成20年。いまだに多くの会社で、昭和の時代から続く風習や決まりごと、働き方が支配している。「若者はなぜ3年で辞めるのか？」でその状況を描いた著者が、辞めた後の、いわば「平成的な生き方」とは何かを説く。

### 5. 黄金の扉を開ける賢者の海外投資術 橘 玲 ダイヤモンド社

これがグローバルなお金のふやし方だ。個人投資家はプロを超えられる。海外投資は決してハイリスクではない。日本市場が低迷する状況ではむしろリスクは低くなり、資産分散を考える上でも優れている。

**6. 死因不明社会 Aiが拓く新しい医療 ブルーボックス 1578 海堂 尊 講談社**

現代の日本において、死因の特定が極めてずさん。それらを解消するため MRI や CT などの機械を使用した画像診断で、死因を探る Ai システムの提示。その有用性を説明している。

**7. ザ・マインドマップ 脳の力を強化する思考技術**

トニー・ブザン 著 バリー・ブザン 著 神田昌典 訳 ダイヤモンド社

記憶力、創造力、集中力、インスピレーション、考える技術や学習のための技術、または知性や脳のひらめきを強化するために役立つ。トニー・ブザンが発明したマインドマップは、教育分野やビジネス分野を中心に、世界中で2億5000万人以上が使っている、単なるノート術にとどまらない革命的な思考ツール。iMind Map（日本語版）というソフトもあり、パソコンでもマインドマップを作成できます。

**8. 洗脳支配 日本人に富を貢がせるマインドコントロールのすべて 苦米地英人 ビジネス社**

21世紀の「経済奴隷」と化した日本人と、その隷属のメカニズムを分析。そうすることで日本の「勝ち組」の正体を明らかにすると同時に、明治維新以来日本人が甘んじて受けてきた支配の構図を浮き彫りにする。

**9. プロフェッショナルの原点 P.F.ドラッカー 著 上田惇生 訳 ダイヤモンド社**

どうすれば一流になれるのか？「なされるべきことをなす」「時間を意識する」「貢献に集中する」「強みが機会である」など、仕事の本質を洞察し、成果をあげるための姿勢と行動を示す不朽の箴言集。

**10. まんが医学の歴史 茨木 保 医学書院**

臨床医であり漫画家である著者による、まんがでみるわかりやすい医学の通史。ヒポクラテスから現代医学に至るまで、医学の流れを大きく変えた出来事を、わかりやすく書いてあります。

**☒ お勧めサイトコーナー****1. 新小児科医のつぶやき <http://d.hatena.ne.jp/Yosyan/>**

神戸の開業医が、医療問題・時事問題を中心に、分析、解説を公開しているブログです。最近の救急搬送問題・外来管理料5分ルールなども詳しく取り上げられています。

**2. 文藝春秋編 日本の論点 PLUS <http://www.bitway.ne.jp/bunshun/ronten/so-net/>**

『日本の論点』に掲載された過去10年分の論文が検索できる膨大なデータベース。いろいろな問題を考える上で、ヒントになる情報源ですが、有料（月額800円）なのが難点です。

**3. Nikkei Medical ONLINE <http://medical.nikkeibp.co.jp/>**

ご存じ、日経メディカルの情報サイト。

(文責：宮下吉弘)

# 伝言板

## ① 第18回 西多摩心臓病研究会のご案内 (症例募集のお知らせ)

日 時：平成20年4月14日(月) 19:30～

場 所：青梅市立総合病院 南棟3階 講堂

①製品説明 エーザイ株式会社

②特別講演

「抗血栓療法と消化管出血」

青梅市立総合病院 消化器科 部長 野口 修先生

コメント：循環器科の立場から

青梅市立総合病院 循環器科 部長 清水 茂雄先生

③症例検討

2例～3例を予定

### —— 症例募集要項 ——

募集症例：日頃の診療の中で**心疾患**の診断・治療で苦慮された症例、相談したい症例、その他興味ある症例等につきまして募集いたします。

締め切り：平成20年3月31日(月)

連絡先・問い合わせ先：

エーザイ株式会社 多摩コミュニケーションオフィス  
(担当者) 竹田篤志

FAX: 042-367-9300 TEL: 042-367-9310

e-Mail: a-takeda@hmc.eisai.co.jp

## ② 青梅市糖尿病研究会

日 時：平成20年4月23日(水) 19:30～

場 所：青梅市立総合病院 新棟3階 セミナー室

演 題：未定

### ③ 東京都医師会報 8月号の特集応募の案内です (平成20年8月号随想特集)

応募規定は以下の通りです。ふるって御応募下さい。

1. 随筆、随想、紀行文等
  - (1) 内容：政治や宗教を離れたもの
  - (2) 原稿は漢字・仮名文字ともに現代用語を使用し差別的表現は一切使わないようにしてください。
  - (3) 字数：原則として 1,500 字以内  
(同封原稿用紙横書き 7 枚 [22 字×68 行] 手書きでもワープロでも可)  
～制限枚数をお守り下さるようお願いいたします～
  - (4) 原稿に付随する写真がある場合は 1 枚にして下さい。  
なお、印刷はモノトーンになります。
2. 俳句、短歌、川柳：お 1 人いずれか 5 首、5 句以内としていただきます。
3. 絵画・書・写真等：ご出品につきましてはお 1 人いずれか 1 点として、  
キャビネ判以下のサイズの写真にてご提出下さい。  
お 1 人の掲載スペースは原則として 10×13cm 以内となります。(都医雑誌半頁分)
4. 採用・不採用及び記述の訂正等は本会編集委員会が行います。  
ご投稿いただいた原稿、写真等は返却いたしませんのでご了承下さい。
5. 締切り 平成 20 年 5 月 1 日 (木) までに地区医師会へご提出下さい。

## ● 理事会報告

★ Information

2月定例理事会

平成20年2月26日(火)

西多摩医師会館

[出席者：真鍋・小机・横田・新井・鹿児島・鈴木・田坂・野本・松原・足立]

### 【1】報告事項

#### 1. 都医地区医師会長協議会報告

#### 2. 各部報告

総務部：多摩地区特定健診理事連絡会報告 (2/18)

保険部：生保指導立会報告 (青梅坂本病院 2/21)

診療報酬点数改定に伴う講習会 (秋川ふれあいセンター)

(4/10 (木) 講師：東京都医師会 小松英昭理事)

経理部：平成 20 年度収支予算書 (案) の検討 (2/22)

- 学術部：○第6回西多摩臨床報告会応募について (3/18)  
 公立阿伎留医療センター、青梅今井病院、青梅市立総合病院  
 ○学術講演会 (3/21)  
 介護保険：平成19年度緩和ケア人材育成研修会 (3/1 青梅市立総合病院にて) 参加者募集中

### 3. 地区会よりの報告 (各地区理事)

- 青 梅：3/4 総会 20年度予算、次期役員選出など  
 2/20 青梅市長など役員懇談  
 福 生：2/21 総会報告・健康食品に関する研修会  
 羽 村：2/26 総会、次期役員選出など  
 あきる野：3/26 あきる野市認知症医療セミナー (ルピア)  
 2/18 例会  
 瑞 穂：3/4 行政と来年の打ち合わせ  
 日の出：なし

### 4. その他報告

- 西多摩三師会市民公開講演会報告 (羽村コミセン 2/23)

## 【2】報告承認事項

### 1. 入会会員について —— 承認 ——

A 会員：津田倫樹 (医社豊信会 津田クリニック)

### 2. 平成20年度瑞穂町学校医・学校眼科医の推薦依頼について —— 承認 ——

### 3. 東京都立あきる野学園眼科医の推薦について —— 承認 ——

野口清美会員を推薦する

### 4. 平成20年度あきる野市立小・中学校医の推薦について (敬称略)

内科医	東秋留小学校	櫻井 秀樹	秋多中学校	順毛 直弥
	多西小学校	瀬戸岡俊一郎	東中学校	田中 克幸
	西秋留小学校	近藤 之暢	西中学校	奥村 徹
	屋城小学校	星野 真	御堂中学校	朱膳寺洋文
	南秋留小学校	池谷 敏郎	増戸中学校	栗原 琢磨
	草花小学校	伊藤 敬一	五日市中学校	小机 敏昭
	一の谷小学校	葉山 隆		
	前田小学校	下村 智		
	増戸小学校	佐野 茂男		
	五日市小学校	鈴木 道彦		
	戸倉小学校	今川 学		
	小宮小学校	今川 学		

眼科医 五日市小・中学校 野口 清美  
 精神科医 市立小・中学校 植田 宏樹

5. 平成 20 年度あきる野市立保育園嘱託医（内科医）の推薦について（敬称略）

東秋留保育園 星野小児内科クリニック 星野 誠  
 屋城保育園 奥野医院 奥野 仁  
 神明保育園 瀬戸岡医院 瀬戸岡俊一郎  
 すぎの子保育園 小机クリニック 小机 敏昭

6. 平成 20 年度日の出町立小・中学校医の推薦について並びに同小・中学校児童・生徒耳鼻咽喉科及び眼科検診の承諾について（敬称略）

学校医 大久野小学校 進藤 晃 大久野中学校 蓼沼 翼  
 平井小学校 湯川 文朗 平井中学校 神尾 重則  
 本宿小学校 篠原 秀隆

耳鼻咽喉科・眼科検診 依頼希望医師

(1) 耳鼻咽喉科 …… 清水耳鼻咽喉科クリニック 清水佐和道  
 あきる野市五日市 1039-1

(2) 眼 科 …… 野口眼科医院 野口清美  
 あきる野市五日市 71

7. 平成 20 年度日の出町立保育園嘱託医の推薦について（敬称略）

進藤 晃 大正保育園  
 湯川 文朗 大久野保育園  
 進藤 幸雄 さくらぎ保育園  
 神尾 重則 宝光保育園

8. 日本医師会 代議員候補の推薦について（追認）（西多摩医師会から初）

真鍋 勉会長を推薦する（推薦人 鈴木聰男、横田卓史）  
 2/22（金）臨時総会で決定（玉木会員は予備代議員で決定）

【3】協議事項

1. 平成 20 年度収支予算書（案）について（継続）

2. 生活機能評価に関して（案） —— 承認 ——

3. 会員名簿（20 年度）の発行について —— 承認 ——

4. 平成 20 年度会報広告料について —— 承認 ——

5. その他

○西多摩地域産業保健センターと西多摩保健所の共同事業（心の健康づくりのための環境づくり事業）の実施報告（案）について

- 地区医師会保険担当理事連絡会（診療報酬改定に伴う会議）（3/14 都医）  
    蓼沼理事
- 多摩地区医師会特定健診連絡会（第5回）（3/12 三鷹市医師会館）
- 東京都大気汚染医療費助成制度改正の概要について

**3月定例理事会**

平成20年3月12日（水）

西多摩医師会館

〔出席者：真鍋・小机・横田・新井・鹿児島・小林・田坂・蓼沼・中野・西成田・野本・渡辺（肇）・松原・足立〕

**【1】報告事項****1. 各部報告**

- 総務部：○3/12 このあと新旧理事・医道審議会を開催し、各役職の長及び副の選出を行う。
- 学術部：○3/7 パネルディスカッション実施報告（青梅市立総合病院にて）
- 3/13 学術講演会（公立阿伎留医療センター）

**2. 地区会よりの報告（各地区理事）**

- 青 梅：3/4 総会
- 福 生： 総会
- 羽 村：3/10 総会
- あきる野：3/17 定例会
- 瑞 穂：3/3 総会
- 日の出：なし

**3. その他報告****【2】報告承認事項****1. 入会会員について —— 承認 ——**

B会員2名：公立福生病院1名 公立阿伎留医療センター1名

**2. 平成20年度奥多摩町立学校医の推薦について —— 承認 ——**

川辺医院 院長 川辺 隆道 氷川小学校 氷川中学校  
古里診療所 院長 皆川 俊一 古里小学校 古里中学校

**3. 東京都西多摩保健所大気汚染障害者認定審査会委員の推薦について —— 承認 ——****4. 平成20年度瑞穂町学校医・眼科医の推薦について（敬称略） —— 承認 ——**

学校医 瑞穂第一小学校 栗原 教光  
瑞穂第二小学校 丸野 仁久



学校医	瑞穂第三小学校	栗原 教光
	瑞穂第四小学校	高水 松夫
	瑞穂第五小学校	高水 松夫
	瑞穂中学校	新井 敏彦
	瑞穂第二中学校	波田野洋夫
眼科医	瑞穂町立小・中学校7校	鈴木 寿和

### 【3】協議事項

#### 1. 各地区理事・監事・医道審議会委員の届出について（後述）

#### 2. 本会互助会役員について

本会会長、副会長2名、理事（経理、総務担当）、監事2名が兼任

#### 3. 特定健診進捗状況について（会員への広報の件）

#### 4. 平成20年度収支予算（案）の承認について（小机副会長、中野理事）

前回理事会で説明した収支予算書（案）に西多摩脳卒中医療連携事業委託費2400千円をそれぞれ受託費収入、受託費支出に加える。

#### 5. 平成19年度第2回定時総会次第、会員への資料発送について —— 承認 ——

#### 6. その他

##### 1) 後援名義使用許可について

##### ○NPO法人加盟秋川地区肝友会

西多摩地区から肝臓癌をなくす「市民公開医療講演会」 —— 承認 ——

実施予定日 20年4月13日 あきる野ルピアにて

後援 西多摩保健所、西多摩各市町村

##### ○西多摩生涯教育研修会（羽村ゆとろぎ） —— 承認 ——

「成長曲線と成長障害について～低身長から考えられる病態～」

実施日 20年5月9日（金）

講師 公立福生病院副院長 松山 健 先生

##### ○くらしと福祉をよくするあきる野市民の会

日本医師会推奨の映画「シッコ」観る会の後援名義許可について —— 非承認 ——

##### 2) 経理部会日程変更 4月23日（水）を4月24日（木） —— 承認 ——

##### 3) 会員名簿広告掲載会社一覧（\*以降は合併など新しい会社）よろしくお願いたします。

## 選出者氏名

順不同 (敬称略)

職掌名	氏名	地区	
理事	真鍋勉	羽村	
〃	蓼沼翼	日の出	
〃	渡辺肇	あきる野	
〃	松山健	病院	新
〃	欠	福生	
〃	小机敏昭	あきる野	
〃	横田卓史	羽村	
〃	鹿兒島武志	青梅	
〃	川間公雄	瑞穂	新
〃	野本正嗣	青梅	
〃	玉木一弘	福生	
〃	田坂哲哉	〃	
〃	中野和広	青梅	
〃	宮下吉弘	〃	新
〃	鈴木道彦	あきる野	

## 監事選出者氏名

監事	松原貞一	羽村	
〃	足立卓三	青梅	

## 医道審議会委員選出者氏名

委員	栗原琢磨	あきる野	新
〃	塩澤三朗	羽村	
〃	木野村幸彦	福生	
〃	小林康光	瑞穂	
〃	原義人	青梅	
〃	大堀洋一	〃	
〃	神尾重則	日の出	

選出者の中より以下の人選が決定しました。

職掌名	氏名
会長	真鍋勉
副会長	横田卓史
副会長	中野和広
監事	松原貞一
監事	足立卓三

## 医道審議会

職掌名	氏名
委員長	原義人
副委員長	塩澤三朗



## 会員通知

- 会報
- 宿日直表 (青梅・福生・阿伎留)
- 学術講演会 (3/21)
- 第6回西多摩医師会臨床報告会のお知らせ (3/18)
- 平成19年度西多摩医師会第2回定時総会にあたって
- 平成19年度西多摩医師会第2回定時総会開催について
- 平成20年度事業計画案
- 平成19年度収支補正予算案
- 平成20年度収支予算案
- 役員・医道審議会委員選出者名簿
- 西多摩医師会互助会役員選出者名簿
- 特定健診続報：進捗状況について
- 平成20年4月から後期高齢者医療制度が始まります
- 平成20年4月1日から国民健康保険組合の被保険者証が更新されます
- 東京都の国民健康保険・被保険者証記号番号一覧表 (国民健康保険組合)
- 東京都の国民健康保険組合の「被保険者証更新」について
- 東京都の国民健康保険・被保険者証記号番

## 表紙のこぼ



### 『おもいのまま』

かすみ川は青梅四小校庭の南から川らしくなって、三小の崖下を更に東へ流れてゆきますが、その真ん中辺の左岸は畑になっていて、その西隅にこの木があり

ます。春になると同じ1本の木に白い花と赤い花と一緒に咲くので、びっくりします。梅に似ていますが一寸違い、桜とも違います。1本で白い花も赤い花も咲かせるので、「おもいのまま」と名づけられた「桃」の花です。毎年、咲くのを楽しみにしています。

石井好明

## お知らせ

### 事務局より お知らせ

平成20年5月(4月診療分)の

保険請求書類提出

**5月8日(木)**

— 正午迄です —

### 法 律 相 談

西多摩医師会顧問弁護士 鈴木禧八先生による法律相談を毎月第2水曜日午後2時より実施しておりますのでお気軽にご相談ください。

- |                            |  |
|----------------------------|--|
| ◎相談日                       | 4月は9日(水)<br>5月は14日(水)の予定です。                |
| ◎場 所                       | 西多摩医師会館和室                                  |
| ◎内 容                       | 医療・土地・金銭貸借・親族・相続問題等民事・刑事に関するどのようなものでも結構です。 |
| ◎相談料                       | 無料(但し相談を超える場合は別途)                          |
| ◎申込方法                      | 事前に医師会事務局迄お申込み願います。                        |
| (注) 先生の都合で相談日を変更することもあります。 |  |

社団法人 西多摩医師会

平成20年4月1日発行

会長 真鍋 勉 〒198-0044 東京都青梅市西分町3-103 TEL.0428(23)2171・FAX 0428(24)1615

会報編集委員会 鹿兒島武志

宮下吉弘 野村中夫 近藤之暢 渡辺良友 江本 浩  
道又正達 古川朋靖 鈴木寿和 馬場眞澄 石井好明

印刷所 マスダ印刷 TEL.0428(22)3047・FAX 0428(22)9993

## レセコンから今、多機能電子カルテ時代へ。



「Medical Station」は診療・検査から会計まで、医療現場をまるごとサポート。医療スタッフの煩雑な作業を軽減するだけでなく、インフォームドコンセントや待ち時間の短縮など質の高いサービスを実現。

検査結果は暗号化したインターネット・メールで、依頼日の翌朝にはシステムに自動的に取り込まれます。検査センターならではの充実した検査機能のほかに、レセコン機能による診療費計算の自動化、さらには経営分析にも手軽に活用でき、医療の現場をトータルにサポートします。



### 画期的な新技術により「非改ざん証明」を初めて実現しました

(株)NTTデータとの提携により、厚生省の医療情報電子化3基準のうち最も実現が難しかった「真正性の確保」を日本で初めて技術的に可能にしました。過去のカルテ情報に不正な改変のないことをNTTデータのSecureSeal™センタ(電子文書証明センタ)が厳密に第三者的に証明します。

ハイパフォーマンス電子カルテシステム

# Medical Station

お問い合わせ・資料請求先  
株式会社ビー・エム・エル  
医療情報システム部  
〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷5-21-3  
TEL: 03-3350-0392  
e-mail: ms-sales@bml.co.jp  
http://www.bml.co.jp/

開発元  
株式会社メリッツ  
戦略システム開発部  
〒350-1101 川越市市場1361-1  
TEL: 049-233-7074



## 価値創造合併 多摩に「たましん」 新生誕生。

〈たましん〉〈たいへい〉〈はちしん〉は平成18年1月10日合併し、「多摩信用金庫」としてスタートしました。これからも、「お客さまの幸せづくり」を使命に地域とともに歩んでまいります。

(新社章コンセプト) たましんのダイナミックに広がりゆく姿を頭文字「T」に象徴しています。力強く上昇するカーブは、未来への確実な成長と発展・信頼性を表現しており、地域をつまみこむやさしさと、柔軟かつ躍動的な印象を併せ持ったデザインです。たましんの親近感と熱意を象徴するレッド、多摩の自然を象徴するブルーとグリーンを使用します。

多摩信用金庫  
http://www.tamashin.jp